

## 県民みんなの力で、 高野・熊野を世界遺産に

和歌山の文化・自然が世界の財産として認められる。なんとすばらしいことだと思いませんか？

県では、国や関係市町・団体と共に、「紀伊山地の霊場と参詣道」(高野・熊野、吉野・大峯など)の世界遺産登録をめざしています。そして、その実現のためには、県民のみなさん一人ひとりのご理解とご協力が不可欠です。

### キーワードは「文化的景観」

「紀伊山地の霊場と参詣道」の登録にあたっては、「文化的景観」という要素が重視されています。

文化的景観の意味をひとことでは、自然と人間の営みが長い時間をかけて形づくった風景のことです。すでに世界の各国では、信仰の対象とされてきた山々や森のほか、棚田やブドウ畑といった農耕地、大規模な庭園の景観などが世界遺産として登録されています。

### 文化的景観を

#### 守るには...

文化的景観の根本的な要素は「自然」です。「紀伊山地の霊場と参詣道」の場合、文化的景観を守っていくには、霊場や参詣道の周辺に広がる自然環境を良好な状態で維持していくことが大切です。そのため、関係する市町では、文化財や自然を守っていくための取り組みを進めています。県民のみなさんのご協力をお願いします。



高野山奥の院参道



丹生都比売神社

### 文化的景観等をテーマにフォーラム開催

「紀伊山地の霊場と参詣道」世界遺産登録推進三県リレーフォーラム

日時 10月14日(月) 14:00～16:30

場所 紀南文化会館(田辺市)

内容 基調講演、パネルディスカッション

世界遺産登録までのスケジュール(2004年登録の場合)

- 2001年 4月 「紀伊山地の霊場と参詣道」がユネスコの「世界遺産暫定リスト」に記載
- 2002年 12月 世界遺産条約関係省庁連絡会議で推薦を決定
- 2003年 1月 国(外務省)からユネスコへ推薦書提出
- 2004年 6月 世界遺産リストに登録(目標)



問い合わせ  
県教育委員会文化財課 世界遺産登録推進室 ☎073(441)3740



# 大事にしようよ 自分の命、他人の命



## 薬物乱用は「ダメ。ゼッタイ。」

薬物乱用とは、覚せい剤やシンナー、麻薬(ヘロイン、コカイン、LSD等)、大麻(マリファナ)、向精神剤(睡眠薬等)など、医療目的でない薬物を不正に使用することや医薬品であっても本来の医療目的からはずれて使用することです。

### なんと、青少年が検挙者全体の約4割！

県内の覚せい剤事犯の検挙人員は261人(平成13年)で、薬物事犯の96%を占めています。検挙者の4割が初犯であり、また10～20歳代の検挙者が約4割を占めるなど、乱用者のすそ野の拡大と青少年による薬物乱用が非常に深刻な状態といえます。

### 薬物乱用の最も恐ろしい特徴、それは「依存性」と「耐性」

「依存性」とは薬物の効果がきれるとまた薬物が欲しくなること、「耐性」とは使用を繰り返すうちにそれまでの量では効き方がうすれていくことです。

薬物はこの特徴により、一回だけと思っても、使用する量や回数がどんどん増えていって、どうしようもない悪循環に陥るのです。

#### 薬物乱用の悪循環(覚せい剤)の場合



初期の乱用によって耐性が生じ “めっちゃ打ち”が始まり 依存性が強まり、徐々に異常な行動も目立ち始め... 生活は完全に薬物乱用が中心に回転するようになってしまふ

### 薬物による身体的・精神的弊害

薬物は身体のさまざまな器官(脳、眼、気管支・肺、心臓など)に障害を引き起こします。特に脳への影響は大きく、幻覚や妄想、判断力の低下等をもたらします。

#### 【例】覚せい剤による精神障害

だれかが自分のことを噂している(関係妄想)、ねらっている(被害妄想)、見ている(注視妄想)、追いかけてくる(追跡妄想)など  
過敏・不安な状態となり、ささいなことで激怒するなど

### あなた自身のこと、まわりの人のこと 気軽にご相談ください

- 県警本部 覚せい剤相談電話 ☎073(425)4615
- 県精神保健福祉センター 心の電話 ☎073(435)5192
- 県庁薬務課 ☎073(441)2663
- 各保健所、各青少年センター、各警察署

## 骨髄バンクに登録してください

～白血病や再生不良性貧血などの患者さんを救うために～

骨髄移植の成功は、患者と提供者(ドナー)の白血球の型の一致にかかっています。そのためには、日本全国で30万人以上のドナー登録が必要です。

(骨髄バンク登録者数(7月末現在) 約15万6千人[うち和歌山県983人])

問い合わせ 県庁薬務課、最寄りの保健所

## ニュース 県立医科大学附属病院が骨髄移植施設に！

7月18日、県立医科大学附属病院が(財)骨髄移植推進財団から県内で初めて骨髄移植及び採取施設に認定され、非血縁者間での骨髄移植も行えるようになりました。

#### 休日の骨髄バンクドナー登録会

県立橋本体育館(橋本市)

(\*「伊都いいとこフェスタ」会場)

10月12日(土) 10:00～14:00

予約・問い合わせ 高野口保健所 ☎0736(42)0491

白浜会館(白浜町)

10月27日(日) 9:30～14:00

予約・問い合わせ 田辺保健所 ☎0739(22)1200



## 10月10日は目の愛護デー

視覚障害に悩む人が角膜移植が受けられるよう、献眼登録をお願いします。  
申込・問い合わせ (財)和歌山県角膜・腎臓移植推進協会 ☎073(424)7130

## 10月は臓器移植普及推進月間

自分の臓器提供意思の有無を表示したカード(ドナーカード)を携帯しましょう。ドナーカードは、各市町村役場、最寄りの保健所等に備えています。

問い合わせ 県庁医務課



## 10月1日から医療保険制度が変わりました

### 患者負担割合

国民健康保険	老人保健	75歳以上 (注1.2)	1割 (一定以上所得者は2割)
		70～74歳	1割 (一定以上所得者は2割)
		3～69歳	3割 (退職者医療: 本人2割、被扶養者入院2割、外来3割)
		3歳未満	2割

(注1) 65歳以上の寝たきり等の方を含む  
(注2) 昭和7年9月30日以前に生まれた方を含む  
(注3) 一定以上所得者 = 現役世代の平均的収入以上の所得がある方  
(注4) 低所得者 = 世帯員全員が住民税非課税である方  
(注5) 低所得者 = 世帯員全員が住民税非課税かつ所得が一定基準以下の方  
(注6) 上位所得者 = 国民健康保険税の算定の基礎となる基礎控除後の総所得金額等が670万円を超える世帯

問い合わせ 各市町村役場、県庁国民健康保険室

### 自己負担限度額(月額)

ひと月に医療機関等へ支払った金額が自己負担限度額を超えると、超えた分は高額療養(医療)費として払い戻されます。世帯員の構成等によっていろいろな場合が考えられますので、詳細は市町村役場にお問い合わせください。  
なお、70歳以上の方については、これまで、医療機関の窓口での支払いは定められた限度額まででしたが、10月からは、原則として外来については個人ごとに限度額を超える分もいったん支払い、後で払い戻しを受けることになります。

70歳以上		外来(個人ごと)	外来+入院 (世帯ごと)
	一定以上所得者(注3)	40,200円	72,300円 + 医療費が361,500円を超えた場合は、超えた分の1%を加算
	一般	12,000円	40,200円
	低所得者(注4)	8,000円	24,600円
低所得者(注5)	15,000円		

70歳以上で外来と入院がある場合については、個人ごとに外来の限度額を適用したうえで世帯ごとの限度額を適用します。(同一世帯に老人保健対象者とそれ以外の国保加入者がいる場合は、別々に算定します。)

70歳未満	上位所得者(注6)	139,800円 + 医療費が699,000円を超えた場合は、超えた分の1%を加算
	一般	72,300円 + 医療費が361,500円を超えた場合は、超えた分の1%を加算
	住民税非課税世帯	35,400円

70歳未満については、外来・入院にかかわらず世帯ごとに限度額を適用します。ただし、個々の自己負担額が2万1千円以上の場合のみ算定の対象となります。



# 僕たち、私たちのホンネ...

## 子どもたちから大人へのメッセージ

県では、昨年3月、家庭や学校、地域で子どもたちを育てることを今すぐやるべき課題として、「大人の宿題」と名づけた「わかやま青少年プラン」を策定しました。

このプランを移行に移すべく、今年度から「青少年育成県民アクション」と銘打ち、「大人の意識と行動改革」をテーマにした「青少年を育てる地域づくり事業」などを行っています。

この地域づくり事業の環として県内各地で行われた「大人と青少年のディスカッション」、そして8月に開催された「少年メッセージ2002和歌山県大会」から子どもたちの熱い思い、メッセージをピックアップしました。

大人の皆さん！ 子どもたちが日頃どんなことを考え、行動しているのかなどについて、まず知っていただき、そこから何かを感じてください。

「大人の宿題の答え」とまではいかなくとも、「大人の参考書」にでもなればと思います。

### 今私たちが考えていること、

#### 大人の人たちに考えてほしいこと

～大人と青少年のディスカッションから～

7月～8月、県内各地で大人と子どもの白熱した議論が交わされました。

学校のこと、勉強のこと、髪のこと、化粧のこと等々、この夏の暑さに負けず劣らずの熱い子どもたちのホンネに、大人もうなずいたり、苦笑したりとタジタジの様子でした。

子どもたちのホンネ語録集です。



### 学校について

- 高校では、本当に必要な教科や、やりたい教科を選択するようになれば、中退者は減るはず
- 行きたい高校には全員行けるようにする代わりに、勉強しないと卒業できないようにする
- 受験に必要な教科をなぜ学ぶの
- 先生の目がみんなに行き届くように1クラスの人数を減らした方がいい
- 先生によって指導の仕方が違う
- 授業を真剣にしない先生はいらない
- セーラー服のネクタイ、本当に必要なの
- 部活動を強制するのはおかしい、個人の自由



### 大人について

- 親の干渉がストレスを誘う
- 一番嫌な言葉は、「勉強しなさい」「早く帰ってきなさい」
- 自分でやろうとしていることを、大人が勝手に決めつけてしまう
- 頭ごなしに叱らないで
- 不安や悩みなどわかってくれない
- 兄弟や他の家の子と比較しないで
- 大人の上からものを見るような態度が嫌
- 強い者、弱い者といった大人同士の優劣が見苦しい
- 自分のことを考え、将来設計がきちんとしている大人はさすが

### 自分たちの住むまちについて

- 地元で就職できるように、若い人が残れる方法を考えてほしい
- まちに魅力がないので、戻る気はない
- 長男なので、家業の農業をするために戻るつもり
- 戻ってきたい、魅力あるまちにしたい
- 住民みんなでまちづくりを考えるべき



### 外見について

- 外見で不良と判断するのは間違っている
- 髪を染めるのは自由だが、場所をわきまえて、自覚すべき
- 校則で茶髪が禁止されている場合は、守るべき
- 茶髪は自分の印象を変えるきっかけ
- 化粧をすることで自分に自信がもてて、活発になれる
- パーマやピアスのどこが問題なの



\*県では、今後これら子どもの意見やそれらに対する大人の意見などをまとめた地域づくり提言集を作成することになっています。

### この気持ちを伝えたい...

～少年メッセージ2002和歌山県大会から～

夏真っ盛りの8月5日、那智勝浦町で少年メッセージ2002和歌山県大会が開催されました。大会では、12、893人の応募者の中から選ばれた18人の中学生が、日頃の実体験などを通して自らの考え方や将来の夢などを発表しました。金賞を受賞した三浦万知さん(高野口中学3年)のメッセージを紹介します。

\*一部省略しています

### 実佳へ

2001年12月9日。この日が、私のこれから生き方を決定づける日となりました。私は母と一緒に、ありんこの会という高野町町の障害児の親の会へ参加しています。この会では、ありんこふれあい広場というバザーを開催しています。

広場の開催日前日、母と手伝いに行きました。その日はとても寒い日でした。私が作業中、M君とーちゃんのお母さんの会話が耳に入ってきました。

「高野町は、障害者に対する理解がすくいいよね。たくさんの方が協力してくれて、涙が出るほど嬉しいよね」「ほんまや。うちの子が街を歩いてても、たくさんの方が声をかけてくれる」「この広場が成功して、もっともっとたくさんの方が、障害を認めた上での平等ということを知ってほしいよね」という会話でした。

「障害を認めた上での平等」という言葉を聞き、私は「高野口は変わったんだ」と思いました。私には、障害をもった妹がいました。名前は、実佳。

実佳が亡くなった時、悲しみに暮れた母に、ある人が慰めのつもりで言った言葉を忘れることができず。 「実佳ちゃん、死んでよかったんよ。車いすのまま大きくなったら、あんたもこの子もしんどい思いせなあかんと思うで」 私の妹は、決して死んでいい子ではありません

でした。私にとって、大事な大事な妹でした。たった8年前に、そんなことを平気で言う人がいた町が、今こんなに変わった。

広場にたくさんの方が協力してくれている。中学校の友達、町のおじさん、おばさんも手伝ってくれている。私はなんだか嬉しくて、「明日の広場はガンバルぞー！」って気合いを入れました。

12月9日の広場は大盛況でした。ふと傍らに目をやると、妹と同じ年頃の男の子と女の子が一生懸命がま飯を売っていました。 「妹がここにいてくれたらなあ...」と思いがら母を捜すと、母も同じ思いだったのか、この頃めつたに泣かなくなっていたのに、陰にかくれてこっそり泣いていました。

この日の広場で、私は大きく成長し、自分自身を見つめることができたと思います。 実佳。高野口はこんなステキな町になったよ。もう実佳から「お姉ちゃん」と呼ばれることはなくなっただけ...あの寒い日に聞いた「障害を認めた上での平等」という言葉の意味を、いろんなボランティア活動や手話を通してじっくり考えてみるよ。

お姉ちゃんが社会人になる頃には、これがぎつと高野口に根づいていると思う。 だって実佳。高野口は本当にステキな町になったってことを、広場が証明したんだから。 私は、これからはありんこの会を続け、もっと障害者に対して開けた高野町町をめざして頑張ってみるつもりです。

実佳。お姉ちゃんを見ていてね。

### 紀の国 きらきら 子どもフォーラム

日時：11月9日(土) 14時  
場所：打田町 保健福祉センター  
テーマ：「今、私たちが考えていること、大人の人たちから考えてほしいこと」

\*小学生から高校生が、木村知事や地域の人たちと熱く語り合います。

\*当日は、午後1時から青少年健全育成強調月間県民大会を開催。「青少年を育てる地域づくり」の提言を行います。

### あいさつから はじめよう!

11月1日から、ふれあい地域の声かけ運動はじめます。「おはよう」「ありがとう」「すみません」「頑張ってるな」など、大人から子どもたちに積極的に声をかけましょう。



問い合わせ 県庁青少年課

☎073(441)2500



# 情報通信関連産業の集積を促進

## 「IHS構想」進行中!

今、県では、県経済の活性化をめざして、さまざまな施策を進めています。一つの柱として、今年6月号でもご紹介しましたが、企業と大学等研究機関の橋渡し等も含め、新技術・新商品の開発や販路の開拓等に取り組む県内の中小企業者に対する支援を行っています。

そして、もう一つの柱が企業誘致です。中でも、田辺・白浜を進めている「IHS (Innovation Hot Springs) 構想」はたいへんユニークなものです。これは、この地域の豊かな自然環境と人材、さらには交通アクセスに恵まれた優位な立地性等を活かして、民間企業が所有しつつも使っていない遊休保養所や貸しビルに情報通信関連企業を誘致し、まるで温泉が湧き出るかのように新技術や新事業が次々に生まれてくるような、創造性あふれる地域をつくってこうという構想です。



### 知事 ざんばらん

8月9~20日 近畿2府7県の青年約500人が船中で研修を受けながら中国を訪問し、現地青年との交流等を行う近畿青年洋上大学。今年和歌山県知事が学長となつて、和歌山港から出発しました。船内での学長講話で、木村知事は「実際に中国の急速な発展を体感し、中国入学生たちとの交流を通じて、今後中国とのようにつきあつていくのか、日本ひいては地域社会をどうしていくのかを、真剣に考えて欲しい。そして、今後の生活に生かして欲しい。そして、今後の生活に生かして欲しい。そして、今後の生活に生かして欲しい。」と学生たちを叱咤激励。学生たちも真剣に聞き入っていました。

その後、秦の始皇帝の命を受け、不老不死の薬を求めて新宮市にたどり着いた徐福が出港したと言われる地、秦皇求仙入海処を訪問。知事は学生たちと散策しながら、遠い古くに思いを馳せていました。

### 「人権を考える強調月間」【11/11~12/10】一緒に考えてみませんか?

「人権って何?」と聞かれたらあなたなら何と答えますか?  
「人権」、私たちにとって大切なものなのに、案外考える機会が少ないのではないのでしょうか。  
県では今年から、11月11日から国連が定めた「世界人権デー」の12月10日までの1カ月間を『人権を考える強調月間』とし、県民のみならず人権について考えていただくための様々な啓発活動を重点的に展開していきます。

### 『ふれあい人権フェスタ2002』を開催します

日時 11月9日(土)~10日(日) 10:00~  
場所 和歌山ビッグ愛(和歌山市)  
内容 川田龍平さん講演会(11月9日午後)、盲導犬・セラピー犬のデモンストレーション、うらしま太郎体験コーナー(高齢者疑似体験)、障害体験コーナー、ハンセン病療養所在園者の手記朗読、各種資料・パネル展示、映画上映、ステージイベント、フリーマーケット・各種販売コーナー、懸賞スタンプラリー  
幼児(1歳~小学2年生)の一時保育あり

### 【強調月間中の人権に関わる主な取り組み】

- ・強調月間の懸垂幕、のぼり、ポスターによる啓発・街頭啓発
- ・人権セミナー(人権に関する公開講座)
- ・企業・事業者訪問による啓発
- ・啓発映画のTV放映
- ・水平社80周年「西光万吉特別展」
- ・女性に対する暴力をなくす運動街頭啓発
- ・障害者週間街頭啓発
- ・福祉の店(障害者施設でつくられた製品の販売)
- ・世界エイズデー街頭啓発
- ・HIV、ハンセン病、難病関係パネル展

皆さん、ぜひ、この月間に自分自身の人権、また周りの人の人権について一緒に考えてみてください。

問い合わせ  
和歌山県人権啓発センター ☎073(435)5420

### 「IT総合センター(仮称)」着工!

8月8日、県が2004年春の開業をめざして田辺市新庄町に整備する「IT総合センター(仮称)」の起工式が行われました。同センターは、情報技術に関する人材育成、産業支援、普及啓発など、IHS構想を進めるうえでの役割も期待されています。

最近の企業誘致としては、和歌山マリーナシティの「わかやま館」に、トランス・コスモス株式会社の、顧客の要望受付や市場調査を行うコンタクトセンターを誘致し、今後3年間で250人の雇用が見込まれています。また、コスモパーク加太(和歌山市)に、カゴメ株式会社の大規模温室による生鮮トマト菜園(アジア最大級)が計画されています。

県では、日本経済が非常に厳しい状況ではありますが、産業振興並びに雇用確保のため、今後とも市町村や関係機関と連携しながら、IHS構想の推進をはじめ企業誘致に積極的に取り組んでいきます。

問い合わせ 県庁新産業室 ☎073(441)2748

この1年を振り返り、率直な感想は?  
人材確保の面でいうと、当初の雇用計画よりも早いペースで採用できていて、現在20人余りの社員が働いています。全員地元雇用なんですけど、そのうち私のようなリターン者が半分くらいいます。今年のリターンフェアにも予想を上回るたくさんの方が面談に来てくれました。仕事面では、コンピュータ相手に根を詰めることが多いんですけど、周りに海、山、温泉があるというこの環境が、気持ちをリフレッシュするのに役立っていますね。私生活面でも、東京の頃よりずっと気分がゆったりしていて、暮らしやすさを実感しています。



### 地元雇用を着実に推進 株式会社エスアールアイ 岡田政彦さん

入社までのいきさつは?  
電機メーカーに就職して東京にいたのですが、実家の都合で退社して田辺へ戻っていたんです。しばらく休養してから就職先を探そうと思っていたところ、新聞に当社の進出記事が出ていて、昨年のリターンフェア(就職説明会)で面接を受けて採用されました。

(株)エスアールアイはIHS構想地域への進出企業第1号。同社では、親会社であるクオリティ株式会社(本社「東京」)の製品テストやソフトウェア開発等の事業を展開中。そのスタッフの岡田さんに入社時のこと等をお聞きしました。

クラブの今後の展開は?  
9月からは、入門講座受講生のうち特に興味をもってくれた生徒に集まってもらって、平日の夕方、より専門的な内容にまで踏み込んだ講座を開いています。このようにしてIT時代を担える人を育てること、お世話になっているこの地域へのお返しになるものと考えています。その中から、将来当社で活躍してくれる人材が育ってくれたら理想的ですね。

### 情報社会を担う 人材を育成 田辺ソフトウェアクラブ 山口実さん

(株)エスアールアイが田辺市に開設した「田辺ソフトウェアクラブ」。今年の夏休みには、中高生を対象に、情報ネットワークワークソフトウェア開発について基礎から学べるパソコン講座を開催。同クラブ責任者の山口さんにその目的等についてお聞きしました。

この講座を受講することで、これからのIT時代を背負って立つような人材が出てくれればと思っています。初めは高校生だけを対象に考えていたのですが中学生も入れることにして、2班・各1週間の日程で行った入門講座では、中1から高3まで合わせて36人が受講してくれました。中学生のみ込みの早さには驚きましたね。

IHS構想について、どのような感想をお持ちですか?  
業務拡大に伴って新しいオフィスを開発しようとするとき、人的・資金的に体力のある大企業なら人件費等の安いアジアへの進出を考えると、中小企業では海外に進出すること自体、大きな冒険となります。その意味で、事務所の管理経費が東京に比べれば格段に安くて、自然環境にも恵まれ、さらに地元の優遇措置が用意されたこの地域というのは、企業の進出先として大きな魅力があると言えます。日本企業だけでなく、海外の企業にとってもたいへん魅力的だと思いますね。大成功した米国マイクロソフト社が豊かな自然環境の中にあることをみんな知っていますから。

白浜への進出を決めた理由は?  
当社が行っているようなソフトウェア開発という仕事は、たいへんストレスがたまる仕事なんです。ですから、この風光明媚で人情味あふれる環境は、まさに働く場としては申し分がないと思います。それから、白浜空港を利用すれば、東京から1時間程で来ることが出来ます。そして、なによりも、20歳代の若い社員が必要な当社にとって、人材確保の面でたいへん魅力のある地域だと考えました。

### 10月、白浜に事業所を開設 株式会社アスクソフトウェア エイト 北原和彦さん

東京に本社を置き、コンピュータのソフトウェア開発等を行っている(株)アスクソフトウェア エイト。交渉を始めてから4カ月という早さで、「和歌山開発センター」の進出を決めた同社の北原社長にお聞きしました。

### 情報社会を担う 人材を育成 田辺ソフトウェアクラブ 山口実さん

(株)エスアールアイが田辺市に開設した「田辺ソフトウェアクラブ」。今年の夏休みには、中高生を対象に、情報ネットワークワークソフトウェア開発について基礎から学べるパソコン講座を開催。同クラブ責任者の山口さんにその目的等についてお聞きしました。



時...期日・時間 場...場所・会場 定...定員 和歌山県のホームページは http://www.wakayama.go.jp/
対...対象・資格 費...費用 申...申込・応募方法 県庁・県教育委員会への郵便は 〒640-8585(県庁専用郵便番号、住所記入不要) 課あて
問...問い合わせ 抽...希望者多数の場合抽選 電話は ☎073(432)4111



おしらせ

美術展開催日 2月21~24日 = 紀南文化会館(田辺市) 3月20~25日 = 和歌山ビッグ愛(和歌山市)
問 いきいき長寿社会センター ☎073(435)5214

募集

犬のしつけ方教室
時 講義 = 10月28日(月)14:00~ 実技 = 11月11日(月)午後
場 県動物愛護センター(野上町)
対・定 県内在住で犬の制御が確実に行える成人20組(先着順、実技のみの受講は不可)
申 10月14~28日に会場 ☎073(489)6500
問 申込先

障害者・高齢者ホームヘルパー養成研修2級課程
時 11月19日~12月7日のうち12日間 別に実習5日間あり
場 ウェルハートピア南紀田辺(田辺市)
対・定 ホームヘルパー養成研修3級課程修了者50人 抽
費 6,800円(テキスト代)
申 往復ハガキに住所、氏名(フリガナ)、生年月日、電話番号を記入し、10月26日~11月4日に県地域介護普及センター研修課 〒646-0012田辺市神島台6-1
問 申込先 ☎0739(22)6589

語学教室(各講座全12回)
フランス語(初めて 初級)
10月29日~2月18日 毎火曜日 18:30~19:30 13:30~14:30
英会話(初級)
10月30日~2月12日 毎水曜日 18:30~19:30
スペイン語(初めて 初級)
10月31日~2月13日 毎木曜日

18:30~19:30 13:30~14:30
韓国語(初めて)
11月1日~2月14日 毎金曜日
18:30~19:30
場 県国際交流センター(和歌山市)
定 各講座20人(先着順)
費 1講座6,000円と国際交流協会賛助会員入会料3,000円
申 ハガキ又はFAXに希望講座名、住所、氏名(フリガナ)、電話番号を記入し、県国際交流協会 〒640-8319和歌山市手平2-1-2和歌山ビッグ愛8階 FAX073(435)5243
問 申込先 ☎073(435)5240

住宅・宅地分譲受付中(先着順)
岸宮サニータウン
長山団地 費志川町
長山団地輸入モデル住宅
西庄夢タウン 和歌山市
現地案内会
10月26日(土)・27日(日)
問 県住宅供給公社 ☎073(425)6885

県営住宅入居者
申込用紙配布 11月1~20日
9:00~17:00(土・日・祝日除く)
配布場所 県住宅供給公社、県庁住宅課、各振興局建設部(海草を除く)、各所在市町村役場等
<県住宅供給公社管内>
問 ☎073(425)6888

Table with 3 columns: Name, Address, Units. Includes 川永 (6戸), 千旦 (4), 千旦第二 (2), 栄谷 (4), 延時 (1), 西脇グリーン (9).

Table with 3 columns: Name, Address, Units. Includes 三葛 (3戸), 東松江 (1), 楠見 (7), ニューかわなが (3), 雄湊 (4), 宮前駅前 (1), 城北 (2), 海南駅前 (1), 小畑 (1), 鴨沼2~5号棟 (16).

<有田振興局建設部管内>
問 総務課 ☎0737(64)1267

Table with 3 columns: Name, Address, Units. Includes 系我 (2戸), 宮原 (1), 港 (1), 御殿場 (2), 青木/視覚障害者向 (1), 徳田 (1), 系野 (1).

<日高振興局建設部管内>
問 総務課 ☎0738(24)2918

Table with 3 columns: Name, Address, Units. Includes 下富安 (1戸), 藤田 (2).

<西牟婁振興局建設部管内>
問 建築課 ☎0739(26)7922

Table with 3 columns: Name, Address, Units. Includes 文里 (2戸), 内之浦 (1), 西跡之浦 (1), 西跡之浦/視覚障害者向 (1), 阪田 (2), 栗栖川 (2), 鮎川第二 (1), 丹田台 (1), 日置 (2).

<東牟婁振興局串本建設部管内>
問 総務管理課 ☎0735(62)0755

Table with 3 columns: Name, Address, Units. Includes 出雲 (1戸).

<東牟婁振興局新宮建設部管内>
問 総務課 ☎0735(21)9623

Table with 3 columns: Name, Address, Units. Includes 丸山 (1戸), 平見 (4).

喜の国いきいき長寿祭
シルバー美術展 出展作品
募集作品
絵画、手工芸、書、写真
対 県内在住の60歳以上のアマチュアの方(1人又は1グループ1点)
申 1月10日までに各市町村高齢者福祉担当課又は各老人クラブ連合会へ

エンジョイスポーツクラブ

申 県立体育館分 往復ハガキ(1人1枚、返信先記入)に希望スクール名(希望順) 氏名、生年月日、住所、電話番号、学校名・学年を記入し、10月22日までに県教育委員会スポーツ健康課内スポーツクラブ係 抽
県立武道館分 県立武道館へ直接申込 ☎073(444)6340
問 県教育委員会スポーツ健康課

Table with 5 columns: School Name, Staff, Day, Time, Participation. Lists various sports like Soft Tennis, Aerobics, Badminton, etc., with details on staff and time slots.

1 上級者対象
2 経験者に限りませ

ごあんない

和歌山県防災総合訓練
南海地震発生という想定で、消防、警察、自衛隊などが参加し、本番さながらの訓練を行います。起震車やはしご車の体験も実施
時 10月20日(日) 9:00~
場 新宮港第2期工業用地(新宮市佐野)
問 県庁消防防災課

薬草故郷づくりフェア
楽しみながら薬用植物の正しい知識などを学ぶ
時 10月19日(土) 10:00~16:00
場 御坊市立体育館 = 薬用酒・薬膳料理、講演会、相談コーナーなど
国立和歌山薬用植物栽培試験場(川辺町) = 種苗・手引書配布、ガーデニングなど
問 県庁薬務課

「法の日」無料法律相談
時 10月25日(金) 10:00~15:00
\*受付14:45まで

場 JAビル別館6階第12会場(JR和歌山駅前)
問 和歌山地方・家庭裁判所 ☎073(422)4191

インフォ・フェア in わかやま'02
講演やパネルディスカッションなどにより、各分野におけるITの活用方策を提案
時 10月30日(水)・31日(木) 10:00~17:00
場 和歌山ビッグ愛(和歌山市)
問 県庁情報政策課

税を知る週間・無料税務相談所
時・場 11月6日(水)・7日(木) = オークワパームシティ(和歌山市)
11月8日(金) = JR海南駅(海南市)
11月13日(水) = ロマンシティ御坊店(御坊市) いずれも10:00~16:00(12:00~13:00を除く)
問 県庁税務課

わかやま技能フェスティバル
優秀技能者の表彰と技能士等による作品の展示、実演、即売など
時 11月2日(土)・3日(日)

場 和歌山地域地場産業振興センター(和歌山市)
問 同実行委員会 ☎073(425)4555

和歌山レザーフェスティバル
県産皮革製品の展示販売など
時 11月3日(日)・4日(月)
場 和歌山ビッグ愛(和歌山市)
問 県製革事業協同組合 ☎073(422)7073

農大祭
農産物展示即売、体験コーナーなど
時 11月10日(日)10:00~14:00
場 県農業大学校(かつらぎ町)
問 会場 ☎0736(22)2203

支援費制度事業者指定申請
支援費制度の施行に伴い、制度の対象となる福祉サービスを提供する事業者・施設は県の指定を受ける必要があります。
対 県内に事業所をもつ事業者・施設(和歌山市を除く)
受付 10月21日~
受付場所 各振興局生活福祉課
問 受付場所及び県庁障害福祉課

和歌山県美術展覧会(県展)
本展(県民文化会館)
10月17日~11月11日 10:00~17:00 火・水曜日を除く
白浜展(白浜会館)
11月20~24日 9:30~16:30
新宮展(新宮地域職業訓練センター)
11月27日~12月1日 10:00~17:00
橋本展(県立橋本体育館)
12月4~8日 10:00~17:00
問 同実行委員会 ☎073(433)7124
又は県庁文化国際課

PCB廃棄物の届出
PCB特別措置法により、PCB廃棄物を保管している事業者はその保管状況を毎年届出する義務があります。
PCBは昭和47年頃以前に製造されたトランスやコンデンサー等に含まれています。
問 県立保健所、県庁廃棄物対策課

認可外保育施設の届出・報告
児童福祉法に基づき、認可外保育施設を設置・運営する事業者は、県への届出・報告が必要です

(和歌山市所在は和歌山市へ)
対 認可外保育施設を設置しようとする事業者及び既に施設を運営している事業者で、乳幼児を6人以上保育している場合
内容 新規施設 = 事業開始後1ヶ月以内に届出
既存施設 = 定期的に報告
\* 既存施設は10月31日までに届出を行ってください
問 県庁子育て推進課

退職金づくりは中退共済
中小企業で退職金制度を設けたい場合は、中退共済制度を利用すれば手軽に作れます。
新たにこの制度に加入した企業は、助成が受けられます。
問 勤労者退職金共済機構 ☎06(6536)1851

県民文化会館の開館日
10~11月は、第3火曜日以外は開館していません。是非ご利用ください。
問 同館 ☎073(436)1331



10月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木
11月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	
	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	

### 融資など

**1ターン創業支援補助金**  
1ターン者による県内山村地域での地域資源を活かした事業創業に必要な機械設備・工具器具の購入・修繕に対し補助  
補助率対象 経費の1/2以内  
補助限度額 500万円  
申 所定の申込用紙で、10月31日までに県庁新ふるさと推進課

### 小規模企業者等設備導入資金

【設備貸与】小規模企業者(創業者含む)に代わり機械設備を購入、長期割賦又はリース  
限度額 6,000万円  
割賦損料及び償還方法 年2.5%、半年据置、6年半の均等半年賦償還  
月額リース料及び償還方法 2.990~1.392%、3~7年の均等月賦償還  
【設備資金貸付】小規模企業者

(創業者含む)の方に無利子で設備資金の1/2以内を貸付  
限度額 4,000万円  
償還方法 1年据置6年の均等半年賦償還  
説明会 10月21日(月)=西牟婁総合庁舎、10月22日(火)=東牟婁総合庁舎  
\*いずれも13:30~15:30  
申 (財)中小企業振興公社 ☎073(432)3412  
問 申込先

### 中小企業季節融資(年末資金)

県信用保証協会の保証対象となる県内の中小企業者の運転資金  
融資限度額 1,000万円  
融資利率 年1.4%  
融資期間 12ヶ月以内  
償還方法 割賦償還  
申 11月29日までに原則として県内に本・支店のある金融機関  
問 県庁商工金融課又は各振興局地域行政課

### 試験

**クリーニング師**  
時 11月8日(金) 13:00~  
場 県民文化会館(和歌山市)  
願書受付 10月8~15日に居住地を所管する保健所(支所)  
問 各保健所又は県庁生活衛生課

### りいぶる

県男女共生社会推進センター  
**リフレッシュ講座**  
自分らしく生活するための心のリフレッシュについて学ぶ  
講師 真本上枝氏(臨床心理士)  
時 10月22日(火)13:30~15:30  
場 井の沢隣保館(新宮市)  
定 30人(先着順)  
申 10月18日までにりいぶる  
\*一時保育あり(事前申込必要)

### 女性起業家支援セミナー(基礎編)

「基礎知識とマーケティング」  
講師 佐野智世氏(ケイ・ファクトリー代表)  
時 10月29日(火)、11月5日(火)・12日(火)計3回  
\*いずれも13:30~15:30  
場 りいぶる  
対 起業に興味のある女性  
定 30人(先着順)  
申 10月25日までにりいぶる  
\*一時保育あり(事前申込必要)

### 「りいぶる」フェスタ2002

男女共同参画推進条例施行記念講演「これからの女と男のいい関係」  
講師 樋口恵子氏(東京家政大学教授)  
木村知事との対談もあり  
時 11月10日(日) 13:00~  
場 和歌山ビッグ愛(和歌山市)  
定 300人(先着順)  
申 りいぶる  
\*一時保育あり(事前申込必要)

### 申込み方法

電話、FAX、Eメールで住所、氏名、年齢、電話番号を記入  
問 県男女共生社会推進センター  
りいぶる 〒640-8319和歌山市手平2-1-2和歌山ビッグ愛9階  
☎073(435)5245  
FAX 073(435)5247  
Eメール e0315012@office.wakayama.go.jp

### 赤い羽根共同募金運動

地域の福祉活動を支援しています。今年も皆さんのご協力をお願いします。  
あなたのまもの幸せのために  
赤い羽根共同募金  
10月1日▶12月31日

### 名誉本因坊 高川秀格 特別展

連続九期、本因坊を維持した和歌山県出身の囲碁棋士高川秀格ゆかりの品々を展示するほか、漫画「ヒカル碁」コーナーなども設置  
\*プロ棋士による高川秀格名対局の大盤解説を実施(日程要問合せ)  
日時 10月26日~11月4日 10:00~16:00  
場所 和歌山県公館 和歌山市和歌浦中) 和歌山バス「曙橋」バス停下車  
駐車場:片男波公園駐車場(有料)  
問 県庁文化国際課

### 介護保険を利用した住宅改修

要介護者が、居住する住宅で、手すりの取り付けや床段差の解消など一定の改修を行った場合、介護保険の適用が受けられます。  
給付限度額 18万円(改修費用(最高20万円)の9割)  
申請手続 住宅改修後、市町村の窓口に所定の申請書を提出(領収書、改修理由書、改修前後の写真、住宅所有者の承諾書添付)  
住宅改修をする前に  
・担当のケアマネジャーに相談し、改修の理由書を作成してもらいましょう  
・市町村の担当課に相談し、改修が対象となるか確認しましょう  
・改修費用のトラブルを防ぐために、事業者から見積書をお願いしましょう  
問 県庁長寿社会推進課  
介護保険制度についてはきのくに介護deネットでもご覧いただけます  
<http://wave.wakayama.go.jp/kaigodenet/index.html>

### 10月は...

**土地月間**  
地籍調査にご協力！  
地籍調査では、土地所有者の皆さんの立ち会いのもと、境界を確認し、地番などの調査をするとともに、境界を一筆ごとに測量し新たに地籍図などを作成します。  
隣の土地所有者との境界紛争などの未然防止にも役立ちます。  
地籍調査啓発パネル展示  
時・場 10月11~17日=那智勝浦町教育センター、10月18~24日=本宮町役場  
問 県庁地域振興課

**不正軽油追放強調月間**  
軽油等の抜取調査を集中的に実施します。販売業者、軽油使用者の皆さんのご協力をお願いします  
問 県庁税務課

**労働保険適用促進月間**  
労働者を一人でも雇用する事業主は労働保険に加入しなければなりません  
問 最寄りの労働基準監督署又はハローワーク

**仕事と家庭を考える月間**  
「仕事と家庭を考えるセミナー」  
時 10月9日(水) 13:30~  
場 アパローム紀の国(和歌山市)  
問 和歌山労働局雇用均等室 ☎073(421)6157

**高齢者雇用促進月間**  
高齢者の方がいきいきと働けるよう皆さんの理解と協力を！

### 和歌山県への建設的な意見・提言募集中!

木村知事あてにEメール、郵便、FAXで送付ください。  
Eメール(知事と親しメール)  
<http://www.wakayama.go.jp/pr/efg/000200/teigen.html>  
郵便 640-8585(県庁専用)  
FAX 073(441)2020

**県政メール通信配信中!**  
県政の話題を中心に県内の様々なニュースをEメールで配信しています。受信希望の方は下記へ  
<http://www.wakayama.go.jp/pr/efg/000200/kenseimail/kenseime-ru/me-ruboshu.htm>  
問 県庁広報室


断固たる 決意と熱意で 四島(しま)返還

### 推進中!

早めのヘッドライト点灯運動  
夕暮れ時は、交通事故が多発しています。早めにヘッドライトを点灯しましょう。

### 県警察手帳が変わりました

県警察では、警察手帳を一新するとともに、警察官の左胸に識別章を着けることになりました。  
問 県警察本部警務課



### 休眠会社の整理について

平成9年9月30日以前に最後の登記をしてから、今年の10月1日までに5年を経過した株式会社は、12月2日までに管轄登記所へ登記の申請又は「まだ営業を廃止していない」旨の届出をしなければ、解散したものとみなされ、12月3日付けで解散の登記がされます。  
解散の登記がされると、代表取締役の印鑑証明書や資格証明書が発行されません。  
問 和歌山地方務局 ☎073(422)5131 又はお近くの法務局

### 和歌山オンラインショッピングモール

「ふるさと和歌山わいわい市場」  
1周年記念特別企画  
わいわい市場出展者からの素敵なプレゼントや旬の素材を味わえるお食事への招待など、オープン1周年を記念したお得な企画が盛りだくさん!  
<http://wiwi.co.jp/>  
問 県庁新産業室

### 環境にいいこといろいろ!


問 県庁環境生活総務課

**熊野古道ラジオウォーク**  
エコラリー「ゆっくらり那智勝浦」  
時・場 10月27日(日)13:00集合 那智山青岸渡寺本堂前からJR那智駅まで約2時間程度  
定 200人(先着順)  
申 ハガキに住所、氏名、年齢、電話番号、参加人数を記入し、10月18日までに和歌山放送「ゆっくらり那智勝浦」係 ☎640-8577和歌山市湊本町3-3 ☎073(428)1431

**わかやま環境フェア'02**  
エコ商品の展示をはじめ低公害車の試乗やエコ実験、環境アニメ上映、エコ工作&ゲーム大会、抽選会など  
時 11月2日(土)~3日(日) 9:30~17:00  
場 わかやま館(和歌山マリーナシティ)  
「わかやまジュニア環境サミット」も開催(11月2日)

**EV ENJOY TRIAL IN 白浜**  
エンジョイ トライアル  
電気自動車による競技会  
時 10月26日(土)~27日(日)  
場 旧南紀白浜空港(白浜町)  
問 同実行委員会(県立和歌山工業高校内) ☎073(444)0158

**環境にやさしい買い物キャンペーン(10/1~31)**  
環境にやさしい商品を選びましょう  
・再生紙のトイレトペーパー  
・詰替用液体洗剤など  
買い物袋(マイバッグ)を携行しましょう





# 催し

**県立近代美術館** ☎073(436)8690

■特別企画展 11月4日まで  
「山本容子の美術遊園地」

**片男波公園 万葉館** ☎073(446)5553

■第14回万葉講座 11月17日 13:30~15:00  
演題：海と古代文学～国生み神話・人麻呂・遣唐使～  
講師：菊川 恵三氏(和歌山大学教育学部教授)

■展示会 10月12日～12月1日  
雑賀小学校6年2組「6-2万葉集」

**紀伊風土記の丘** ☎073(471)6123

■子ども歴史クラブ 10月12日13:00～  
■特別公開 旧柳川家住宅 11月1～7日 9:00～  
■竹とんぼを作って飛ばそう 11月3日13:00～  
■歴史講演会「山里の仕事と伝承」 11月4日13:00～  
■歴史講演会「民家の見どころ」11月4日13:00・14:00

**植物公園緑花センター** ☎0736(62)4029

■花の水彩画教室(初心者)\* 10月20・27日  
■展示会 「心を癒す山野草生け花展10月19～20日」  
「秋の盆栽展10月25～27日」[秋の山草展10月26～27日]  
「水彩画教室作品展11月2～24日」[古典植物展11月3～4日]  
「寒ラン展11月9～10日」

\*は事前申込必要

## お気軽にどうぞ

**交通事故相談** ☎073(441)2359

【常設相談】月～金曜日(東牟婁振興局☎0735(22)8551 水曜日を除く) 場所/県庁交通事故相談所、東牟婁振興局  
【弁護士による相談】●県庁交通事故相談所 10月21日、11月11日 受付/13:00～14:00 ●東牟婁振興局 10月18日、11月1日 受付/正午まで (電話予約必要)  
【巡回相談】●伊都振興局 10月23日 ●西牟婁振興局 11月13日 受付/11:00～15:00

**県民相談** ☎073(441)2356

【常設相談】月～金曜日 場所/県庁県民相談室  
【弁護士による相談】県庁県民相談室 \*各先着16人  
●10月25日<☎予約10/16～> ●11月5日<☎予約10/28～> ●11月15日<☎予約11/6～>  
【移動相談】●10月17日 上富田町・大谷総合センター<☎予約 西牟婁振興局 0739(26)7906> ●10月29日 湯浅町・総合センター <☎予約10/15～ 有田振興局 0737(64)1255> ●11月7日 由良町・中央公民館<☎予約10/24～ 日高振興局 0738(24)2936> ●11月19日 桃山町・桃山会館<☎予約11/5～ 那賀振興局 0736(61)0005> ●11月28日 熊野川町・総合開発センター<☎予約11/14～ 東牟婁振興局 0735(21)9605>  
\*各先着10人(予約開始日に注意)

**高齢者相談** ☎073(435)5212

【常設相談】月～金曜日  
【専門相談】医療、リハビリ、保険・年金、税金、栄養、住宅、法律、健康 \*日時はお問い合わせください  
【弁護士による相談】10月18日(電話予約必要)  
場所/県高齢者総合相談センター(和歌山ビッグ愛7階)

**県障害者権利擁護相談室「ハートフル110番」**

場所/県子ども・障害者相談センター(和歌山市)  
【一般相談】月～金曜日 10:00～16:00  
☎073(448)2552 FAX073(448)2553  
【弁護士相談】毎月第3水曜日13:30～15:30(要予約)  
\*祝日、年末年始は除きます

県政がわかる、納得、身近になる

## 県政広報番組紹介

●テレビ

**テレビ和歌山(WTV)**

きのくに21 日曜日 9:30～22:00(再)

県民チャンネル 月～金曜日20:55(火曜日21:54)

県政フラッシュ 金曜日18:00のニュース番組内

文字放送 **テレモ西日本511#**

紀の国・和歌山情報 毎日5:00～24:00

●ラジオ **和歌山放送(WBS)**

県民マイク 土曜日 14:30

県庁だより 毎日11:40～18:00(再)

## わがやま 北南NEWS



「龍神村花いっぱい運動」が国土交通大臣から表彰

和歌山と千葉の中学生が半島交流

## ～黒潮いきいき交流“ふるさと”を訪ねて～



この夏、千葉県の銚子市と勝浦市の中学生18人が、那智勝浦町宇久井中学と広川町耐久中学の生徒36人と一緒に、歴史的にも関係が深い房総半島と紀伊半島地域の交流のルーツを体験・学習しました。

この交流は、昨年の全国知事会議での千葉県堂本知事と本県木村知事の懇談をきっかけに実現したものです。

前日の熊野古道ウォークやカヌー体験の疲れもほとんど見せず、元気に湯浅町の醤油資料館を訪れた一行は、醤油の発祥や千葉に伝わった歴史を聞いて驚き、銚子や勝浦といった自分たちの住んでいる街の地名が出てくる度に大きな歓声をあげていました。

和歌山と千葉が身近に感じられた三日間でした。

## 青少年の家

**原始人に挑戦! 「幻の原始生活」**

古代原始生活の衣・食・住体験  
日程 11月2～3日(1泊2日)  
会場 紀北青少年の家(かつらぎ町)  
対象 小学4年生～中学生40人 (抽)  
費用 3,000円  
申込 電話、FAX、ハガキで10月25日までに会場

**白崎ネイチャークラブ・秋**

フィールドゲームや天体観測、紙すきなど  
日程 11月9～10日(1泊2日)  
会場 白崎青少年の家(由良町)  
対象 小学4年生～中学生40人 (抽)  
費用 3,000円  
申込 電話、FAX、ハガキで10月23日までに会場

**あがらのビデオ大賞**

身近な物事をビデオに収めて発表することにより地域の魅力を再発見すること  
日程 11月2～4日(2泊3日)  
会場 潮岬青少年の家(串本町)  
対象 小・中・高校生を含む家族(ビデオカメラ必携)10家族 (抽)  
費用 4,600～5,740円  
申込 電話、FAX、ハガキで10月20日までに会場

FAX、ハガキで申し込む場合

参加者全員の住所、氏名、年齢(学年)、電話番号、保護者名、希望講座名を記入してください。

申込・問合せ 紀北青少年の家 〒649-7112 かつらぎ町中飯降1317-3 ☎0736(22)5530 FAX0736(22)5531  
白崎青少年の家 〒649-1123 由良町大引961-1 ☎0738(65)2351 FAX0738(65)2352  
潮岬青少年の家 〒649-3502 串本町潮岬669 ☎0735(62)6045 FAX0735(62)0182

## 自然博物館

**講演会「海底を彩るソフトコーラル」**

日程 11月3日(日) 13:30～  
対象 中学生以上60人 (抽)  
費用 入館料  
申込 往復ハガキ又はEメールに住所、氏名、年齢、電話番号、メールアドレス(Eメールのみ)を記入し10月19日までに県立自然博物館「講演会」係

**魚にエサをやるう**

日程 11月23日(土) 14:00～16:30  
対象 小学生以上30人 (抽)  
費用 入館料+103円(傷害保険料)  
申込 往復ハガキ又はEメールに住所、氏名、年齢、電話番号、メールアドレス(Eメールのみ)を記入し、11月9日までに県立自然博物館「魚にエサをやるう」係

申込・問合せ

県立自然博物館  
〒642-0001 海南市船尾370-1  
☎073(483)1777  
講演会  
kouenkai@shizenhaku.wakayama-c.ed.jp  
魚にエサをやるう  
esa@shizenhaku.wakayama-c.ed.jp

## 紀の国ふれあいバス

参加者募集

ハガキに参加者全員の住所、氏名、年齢、電話番号、希望コースを記入し、10月16日までに希望するコースの申込先へ(ただし、ハガキ1枚につき2人まで、1枚に限る)定員を超える応募があれば抽選  
\*ABDFコースは昼食代含む



コース	日程	定員	費用	内容	申込・問合せ先
A [1]	11/13(水)	80人	2,400円	県民文化会館前発→世界遺産登録予定地(丹生都比売神社)→パイル織物資料館と高野口駅周辺散策～パイルカラージュ体験～→植物公園緑花センター→県民文化会館前着	県庁 広報室 ☎073(441)2034 〒640-8585 (住所記載不要)
A [2]	11/15(金)	80人	2,400円	県民文化会館前発→世界遺産登録予定地(丹生都比売神社)→パイル織物資料館と高野口駅周辺散策→植物公園緑花センター～寄せ植え体験～→県民文化会館前着	同上
B	11/15(金)	40人	1,600円	海南市役所前発→関西電力御坊発電所・日高港湾整備→かわべ天文公園→暖地園芸センター→海南市役所前着	海草振興局県民行政部総務課 ☎073(441)3352 〒640-8585 (住所記載不要)
C	11/19(火)	40人	200円	那賀総合庁舎前発→紀の川大堰建設現場→和歌山下津港国際コンテナターミナル→和歌山マリーナシティ→黒潮市場→和歌山リサーチラボ→農業試験場→那賀総合庁舎前着	那賀振興局県民行政部総務課 ☎0736(61)0005 〒649-6223 岩出町塚郷209
D	11/15(金)	40人	1,500円	伊都総合庁舎前発→護摩壇山森林公園遊歩道ハイキング(約2km、40分)→世界遺産登録予定地(高野山内)～高野紙切り体験～→伊都総合庁舎前着	伊都振興局県民行政部総務課 ☎0736(33)4900 〒648-8541 (住所記載不要)
E	11/14(木)	40人	1,200円	有田総合庁舎前発→県警交通規制センター→植物公園緑花センター→青洲の里→工業技術センター→有田総合庁舎前着	有田振興局県民行政部総務課 ☎0737(64)1255 〒643-0004 湯浅町湯浅2355-1
F	11/13(水)	40人	1,740円	①南部町役場前発②御坊市役所前着③由良町中央公民館前発→自然博物館→動物愛護センター→工業技術センター→③由良町中央公民館前着②御坊市役所前着①南部町役場前着	日高振興局県民行政部総務課 ☎0738(24)2936 〒644-0011 御坊市湯川町財部651
G	11/13(水)	40人	700円	JR紀伊田辺駅弁慶前発→海南インテリジェントパーク(和歌山リサーチラボ)→植物公園緑花センター→紀伊風土記の丘→JR紀伊田辺駅着	西牟婁振興局県民行政部総務課 ☎0739(22)1200 〒646-8580 (住所記載不要)
H	11/12(火)	40人	500円	東牟婁総合庁舎前発→護摩壇山森林公園→世界遺産登録予定地(高野山内)→東牟婁総合庁舎前着	東牟婁振興局県民行政部総務課 ☎0735(22)8551 〒647-8551 (住所記載不要)